

# 双鷺洲

鷺浦コミュニティセンターだより

## コミセン講座へのご案内

二月末をもって、本年度の講座が終了しました。一年間の受講ご苦労様でした。一年間の成果を3月20日(金)～22日(日)の作品展で発表します。

さて、次年度の講座も引き続き、次のように計画しております。多数の受講をお願いいたします。

- 主催講(各3名2講座) 書道(かな) 月二回(月)
- 絵手紙 月一回(金)
- 自主講座
- 郷土史 月一回(水)
- 体操 講師による 未定
- 男の料理教室 随時
- 他に新たな講座検討中

### 郷土の歴史を学んで

コミセンの自主講座「佐木島郷土歴史研究会」では講師の山下先生が、教科書のない島内の神社仏閣の歴史、それにまつわる独自の資料を毎回創ってくださいます。

島内の歴史文化を再認識すると同時に、このことは大きな財産である事も解りました。資料は宝物であり、島を訪れてくださる方々との交流も、こうした資料があればこそ、ご案内が出来るものと思えます。時代のながれの速い今日、失なわれていく島の伝承や風習・

言い伝え・昔の生活を会員皆で掘り起こし集めたものです。

講座も7年目を迎える「さぎしま歴史・文化伝承の会」と名前も変更されま



### 物産部会研修会 1/30

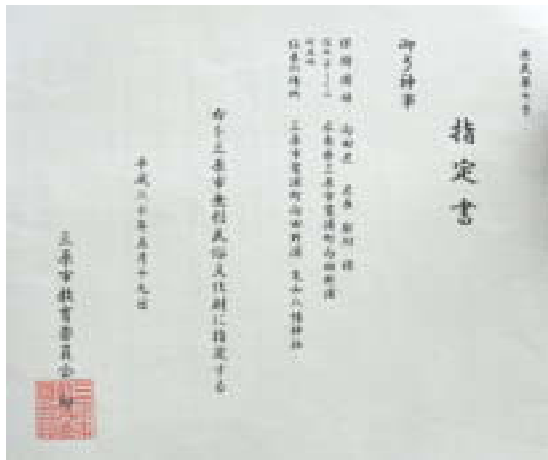
ひろしま夢ぶらさのトップ、岡倉地域振興部長・大下専門員を招いて物産販売ノウハウの勉強会を午後一時より三時半までおこなった。

- 夢プラザ・地産地消への取り組み
- 来店者 一日6000人
- 年商5億・広島県各地から出品
- なのに三原からは？。だから鷺
- 市場で売れないものを売る・

- 野菜は保冷庫に入れず、前の日にとったものを売る。
- 旬を大切にし、懐かしさを売る
- 親切・丁寧・正直が営業方針等々
- 26日、第2段、40コンテナの要請に50コンテナで挑戦、さて・・・



御弓神事 11日、龜山八幡神社 昨年5月、御弓神事が三原市無形民俗文化財に指定された。



伊勢大神楽がやってきた！ 今年も春の訪れをつげる大神楽が三地区へやってきた(8～11日)。各戸を祈祷して回った後、いつもどりの大道芸。昔からの顔なじみ見物客との掛け合いが楽しい。



- 町内会行事予定 (二ヶ月)
- 3/10(火) 中学校卒業式
  - 18(水) 幼稚園 卒園式
  - 20(金)～22(日) コミセン展示会
  - 24(火) 小学校卒業式
  - 4/7(火) 小・中 入学式
  - 5(日) 市長・市議員選挙告示
  - 12(日) 同 選挙
  - 12(日) 北川丸慰霊祭
  - 5/ 鷺浦地区老連総会
  - 29(金) トライアスロン実行委員会
- ### 俳句・山柳・短歌
- 碧の臺 黄砂かすんで 春そこに
  - 碧海の 小春くすぐる 波の音
  - 月もまた 満月ばかりは 続かない
  - スパスパと 拘る思い 整理する
  - 共に問うそれを言っちゃお仕舞いと
  - 誰が知る 濡れ手で粟を 掴む人
  - 豆まきし 拾うは妻が ただ一人
  - 齢だけ食べて 二人は笑顔
  - 大神楽 笛と太鼓が 響く里
  - 今日一日は 春の訪れ
  - ウリポー
  - テレビ見るいつの間にかやら居眠りして
  - さて寝ようかと 横たえば芽え
  - ど田舎の 姦婆が噂する
  - 婆の口から 風評下る
  - 虎
  - 立春 一才坊や ヨチヨチと
  - おもちを背負い よつこらしよと
  - 偶半ば 年金込みを 首長に
  - ATMも フル回転す
  - D生

**三条豊歌謡シヨウ** 2 / 15  
 キングレコード三条豊プロダクシ  
 ヨン（総勢15名）が、佐木カラオケ  
 同好会の要望にボランティアで答え  
 ていただきました。佐木区民館にお  
 いて、13時から16時まで150名鑑賞（200  
 本のタオルは完配）。よかった!!。



マネジ  
 ヤー  
 梶本様  
 のお陰  
 です。

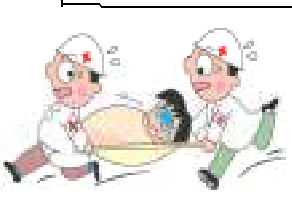
さぎのスター  
 熱唱 熱演!!

**想**  
 夜灯の点 寂しい家が増えていく。  
 このままでよいのだろうか？ 島の活  
 性を図る確かな道は、退職後、帰郷し  
 島に定住することです。これは島全体の  
 課題として各家族で話し合う必要がある  
 と思います。  
 「正月に、俺も定年後農業をやりたい  
 から栽培について少しずつ教えて欲しい  
 い」と云った息子に大きな喜びと安堵を  
 覚えた。永年の話し合いが実を結んだ!



年間	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月	
66	5	6	5	3	8	7	6	5	1	5	6	9	人員
3	1												交通
1								1					労災
11	1	2	2		1		2	1				2	負傷
51	3	4	3	3	7	7	4	3	1	5	4	7	急病

**救急艇出動回数**  
 三原市消防本部より一年間の搬送件数  
 や搬送人数が届けられました。昨年は  
 57名、今年は66名でした。人口は  
 減少しているが、高齢者が多く、搬送  
 者はまだまだ増加傾向です。



**一番望むこと** メールにて  
 今年4月は、地方選挙時期です。  
 三原市も市長選挙・市会議員の選挙  
 があると聞いております。  
 私は佐木島を離れて生活しているも  
 のです。しかし、両親は佐木島で生活  
 しております。  
 佐木島に最も必要なのは診療医（島  
 に住んでいただく）であると思います。  
 平盛先生がやめられてから、数十年  
 が過ぎていますが、その後の医師はい  
 ません。  
 行政府も議員もこのことについて、  
 何も話がないように思われます。

**三原市青年の家から**  
 ・ 広島大学合唱団の発表会が3月  
 12日(木)午後7時30分よりセミナ  
 ーハウス体育館にて開催されます。  
 多数のご来場をお願い致します。  
 ・ 図書筆の利用について  
 本の貸し出しは出来ませんが図書  
 室での読書はOKです。  
 マナーを守りご利用下さい。



**お知らせ**  
**リカレント講座**  
 ・ 日時 3月6日13時～14時半  
 ・ 場所 鷺浦コミセン  
 ・ 内容 健康やっさ体操 等  
 ・ 講師 県立大  
 多数の受講をお願いいたします。  
**ふるさと支援事業内定**  
 中四国農政局長より「ふるさと地  
 域力発掘支援モデル事業」の内定が  
 届きました。まずはよかったです。  
 さて、これからです。

本土に橋を架けるような夢のような  
 話は、必要ないと思いますが、医師が  
 島の中にいないことは、非常時にたい  
 へんなことだと思えます。  
 大竹市の阿多田島(人口350人程度)  
 も、昨年医師がきてくれた由。  
 今何もしてないとは思いませんが、  
 島民は医師を一番要望していると思  
 います。是非とも、医師の派遣を(島に  
 住む)考慮ください。